

「2018年度 河川技術者」講習概要

【河川点検士】

受講期間	9月1日（土）11:00～11月30日（金）24:00
受講形式	インターネットを利用した講習「 e-ラーニングによる講習 」
講習内容	<p>●動画学習と確認試験</p> <p>[動画学習の内容：62分]</p> <p>第1部：近年の水害の概要、河川法の改正、点検評価要領の概要、 点検評価要領の改定、点検評価結果の概要</p> <p>第2部：河川構造物の変状事例、近年の被災事例と教訓、河川管理の新技术</p> <p>[確認試験：各部約10分]</p> <ul style="list-style-type: none">・第1部、第2部動画学習修了後、各々5問の出題・形式：四肢択一式・出題数：10問（5問×2） 全問必須問題・合格基準：5問中4問以上の正答を条件とします。 *合格に達しなかった場合は、再度動画学習を行います。 <p>[受講証明書の発行]</p> <ul style="list-style-type: none">・e-ラーニングによる学習修了（確認試験に合格）後、受講証明書が発行されます。「REE system」のマイページからダウンロードできます。・受講証明書は、資格登録更新申請時に添付が必要となります。 「資格登録更新申請の条件」 <p>★河川教育機構認定 CPD 単位：4.2 単位（1.033 単位×4 倍） (注) 土木学会 CPD プログラムの認定は受けていません</p>

【e-ラーニングについて】

e-ラーニング講習は、インターネット接続が可能なパソコンを使用して、ご自宅や事務所等で受講していただく講習です。

決済完了後、講習実施期間に「REE system」にログインし、受講ボタンより「e-ラーニング講習」の受講が可能となります。

●推奨環境

- ・OS/バージョン Windows 7 / 8.1 / 10
- ・ブラウザ Internet Explorer 11.x
- ・受講に必要なネット通信容量は、「約0.6GBの動画2本」が閲覧できる環境
- ・動画の音声の再生には、スピーカーやイヤホンなど、再生用の機器が必要です。

【河川維持管理技術者】

受講期間	10月3日(水)～10月13日(土) ※左記期間のいずれかの1日
受講形式	講習会による講習「 グループ討議と講演の二部構成 」
講習内容	<p>●グループ討議</p> <p>1. 開催場所 講習会は、資格取得時の面接試験地で行います。開催地、開催日時、会場については「Ⅲ登録の手引き」P.7を参照してください。</p> <p>2. 討議テーマ、設問 開催地毎の討議テーマ、設問は別途公表されている資料で確認してください。 開催地(札幌、仙台、さいたま、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡)毎の討議テーマ、設問等が記載されております。</p> <p>3. 進め方 当日10人程度のグループに分かれて、「解答案報告」「設問(更問)」「討議」「コメント」の手順で進めます。 進行は予め選定されているファシリテーターが行います。</p> <p>「解答案報告」: 討議テーマ毎の設問に対して予め解答案をご用意ください。 <u>解答案について当日簡潔に口頭にて報告をお願いします。</u> <u>資料の配付が必要な方はご注意ください</u>(別紙「解答案報告」を15部コピーして当日持参してください)。</p> <p>「設問(更問)」: 受講者の解答案を踏まえて、ファシリテーターより更に設問をいたします。</p> <p>「討議」: 設問(更問)に対して、グループ内で討議(様々な条件下での解決策等)をお願いします。討議結果について整理(メモ程度)を行い、リーダー(討議前に受講者の中から予め選出)による報告をお願いします。</p> <p>「コメント」: リーダーよりの報告を踏まえ、ファシリテーターよりコメントを行い、グループ討議を終了する。</p> <p>*進行はファシリテーターの進め方に従ってください。</p>

	<p>●講 演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川維持管理技術者の心得（河川維持管理技術者に期待すること） ・2018年度 講演テーマ（仮） 『水文データ（雨量・水位・流量）の本質を知る』 <p>*講演は河川教育機構より選出されている「コメンテーター」より行います。</p> <p>[受講証明書の配付]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議および講演終了後、受講証明書を配付いたします。 ・受講証明書は、資格登録更新申請時に添付が必要となります。 「資格登録更新申請の条件」 <p>★河川教育機構認定 CPD 単位：12.0 単位（3.0 単位×4 倍） (注) 土木学会 CPD プログラムの認定は受けていません</p>
<p>時間配分 (予定)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 挨拶： 10 分（開会、注意事項、講習会の進め方等の説明） 2. グループ討議： 110 分 <ul style="list-style-type: none"> 解答案報告 : 50 分 説問（更問）・討議 : 40 分 報告・コメント : 20 分 3. 休憩： 10 分 4. 講演： 60 分 <p>*講習会は休憩時間を除き 180 分を予定しています。 また、時間配分は上記を基本としていますが、当日の進行により若干の時間修正はご容赦願います。</p>

[グループ討議について]

- ・グループ討議のテーマは、開催地（受講地）毎の PDF ファイルをご覧ください。
- ・資料を配付される方は、「解答案報告」の様式（Word ファイル）をご利用ください。

http://www.ree.or.jp/update_seminar_info/